

## 上下地域小中学校の在り方に係る取組の経過について

○これまでの取り組みについて

日程	実施内容
令和6年10月3日	保護者代表・北部町内会より連名で学校再配置に関する要望書及びアンケート結果の提出。
令和7年1月29日	保護者代表と府中市教育委員会で意見交換会の実施
令和7年7月1日	保護者・学校運営協議会委員を対象に説明会の実施
令和7年7月30日	保護者代表と府中市教育委員会で意見交換会の実施
令和7年8月25日	北部町内会と府中市教育委員会で意見交換会の実施
令和7年9月13日	保護者・地域住民を対象に説明会の実施

○説明会及び意見交換会でいただいた御意見・御質問について

### 7月1日 保護者及び学校運営協議会委員向け説明会（内容は一部抜粋）

質疑・御意見	回答
①新校舎建築の計画はあるか？財政計画に載っているのか？	①新校舎建築の計画は現段階ではない。財政計画にもない。ただし、義務教育学校を開設するとなると不足教室が発生するので適切に対応していきたい。
②上下北小学校は土石流のイエローゾーンに入っているのではないかと？	②土砂災害警戒区域に指定されている（特別警戒区域ではない）。 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）は、身の回りの危険度を把握するものであり、学校としては、避難確保計画を作成し、避難訓練を実施している。
③上下北小学校の入口が狭い。改修出来ないのか？	③土地の取得が必要となり、困難である。 子供の安全確保については、入口近辺のミラーの角度の調整（土木課と協議中）、道路標示等で注意喚起等を行っている。
④再配置となると制服の買い替えなどの負担があると思うが？	④小学校の再配置については、在校生は現状の制服等を使用し、新入生の制服については上下北小学校の制服を使用する。
⑤上下中学校の立地は危険なのではないか。	⑤まずは小学校2校の再配置が最優先義務教育学校になることまで厳密に決めていくと、全体のスケジュールが後ろ倒しになってしまう。上下中の立地の危険性についても今後協議していく。 教職員の見守りなどでの安全確認を検討する。
⑥小学校の再配置の時に上下北小学校の校舎を使用するのはなぜか？	⑥上下北小学校の方が、建築年が少し新しいこと、教室の広さが少し広いこと。バスで通学することになる児童数が少なくなることから総合的に判断し上下北小学校を使用する想定とした。

7月30日 保護者代表との意見交換会説明会（内容は一部抜粋）

質疑・御意見	回答
①義務教育学校になる時には上下中学校のプールも直すのか？	①上下中学校のプールは水深が深く、小学生が使用するには危険である。また、使用しなくなってから長く、修繕には多額の費用がかかることが見込まれる。
②スクールバスには全員が乗れるのか？	②小学生であれば自宅から学校まで4キロ以上あること、再配置の影響を受けて通学する学校が変わったことなどが乗車できる条件となる。
③上下北小学校を使用する場合、バスの停留所が狭いのではないか。	③現在市営住宅そばの広場を使用している。同時にバス・タクシーが到着しないように調整をして対応したい。
④上下北小学校の校舎を使うという事で決定か？上下南小学校の校舎見学などを実施しなくても良いのか？	④現段階では上下北小学校の校舎を使用することを考えている。校舎の検討などをしてしていると全体のスケジュールが遅れる可能性があり、難しい。
⑤再配置に関する町民への広報の手段は？	⑤ホームページなどを考えている。町民のみなさんに知っていただけるように取り組んでいく。
⑥令和9年4月に小学校2校の再配置を絶対にして欲しい。	⑥府中市教育委員会としても同様の考えで、令和9年4月の小学校再配置に向けて全力で取り組んでいきたい。